

かいですい



ちうちんあんこう

ふかい うみに すんでいる。  
ちうちん から ひかり を はなつ。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた

かいですい



まんぼう

およぐのが へたくそ。からだ も  
よわくて すぐに しんでしまう。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた

かいですい



ひらめ

ひらべったい さかな。かきれい と  
いう にたような さかな が いる。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた

かいですい



とびうお

はね のような ひれ を もって いて  
うみ の うえ を とびはねる。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた

かいですい



でんきうなぎ

からだ から でんき を はなち、  
ふれた もの を かんでん させる。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた

たんすい



さけ (しゃけ)

さけ の たまご を いくら と よび、  
いくら は おすし で たべられる。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた

たんすい



こい

こい の たきのぼり が ゆうめい。  
こいのぼり の みほん である。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた

たんすい



ぴらにあ

するどい きば を もって いて、  
にくしょく で こわい さかな。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた

たんすい



あろわな

おおむかし の きょうりゅう じだい  
から いきている こだいぎょ。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた

たんすい



てっぽううお

くち を つかった みずで っぽう で  
えもの を おとして つかまえる。

さかな ほにゅうるい はちゅうるい  
りょうせいるい とり むし そのた